

序盤 ①玉の堅さ(遠さ) ③駒の効率

中盤 ②駒の損得 ③駒の効率

終盤 ①玉の堅さ(遠さ) ④手番

龍 12 点 馬 11 点 飛車 10 点 角 9 点 金 6 点(と金) 銀 5 点 桂 4 点 香 3 点 歩 1 点

#### <常に意識すること>

|              |                                 |
|--------------|---------------------------------|
| 一步千金         | たかが1歩だけど実は価値が高いため、簡単に歩損しないようにする |
| 敵の打ちたい所に打て   | 自分の急所に駒を打たせないように先に打つようする        |
| 駒は中央へ向かえ     | 5筋方面で戦いを起こした方が相手玉にも近くなる         |
| 風邪を引いても後手ひくな | とにかく先手を取りながら指していく、ただしあまり歩は捨てない  |
| 不利な時は戦線拡大    | 負けてる時は戦う場所を広げる、勝ってる時は狭く戦うようする   |

#### <攻める時>

|              |                                  |
|--------------|----------------------------------|
| 開戦は歩の突き捨てから  | 飛角銀桂の攻めの勢いを付けるために歩を突き捨てて仕掛ける     |
| 大駒は離して打て     | 大駒と香車は離して打つ方が利きが大きいため強力になる       |
| 角筋は受けにくし     | 角は斜めに利くので受けづらい                   |
| 焦点の歩に好手あり    | 利きが3つある場所に歩を打つといい好手になる           |
| 銀は千鳥に使え      | 銀はまっすぐよい斜め斜めに使った方が相手が受けづらい       |
| 桂は控えて打て      | 桂馬は直接駒取りに打つより、控えて次に両取りを狙う方がいい    |
| 香を持ったら歩の裏を狙え | 相手の歩の後ろから香を打つと受けづらい              |
| 金はななめに誘え     | 金は斜め後ろに戻るのに2手掛かるためななめ前に上げさせるようする |
| 玉の守りの金を攻めよ   | 守りの金を狙うと相手の金を持ち駒に出来てどめにも使える      |
| 玉は包むように寄せよ   | 玉は8方向に動けて逃げやすいので両方から寄せていく        |
| 玉は下段に落とせ     | 玉は1段目に落とすことで動きが5方向と少なくなるので寄せやすい  |
| 金はとどめに残せ     | 金は6方向に動けるため最後の詰みに使う              |
| 終盤は駒の損得より速度  | 終盤は駒損してもいいから先手取りながら寄せていく         |

#### <守る時>

|             |                                  |
|-------------|----------------------------------|
| 玉は敵の角筋を避けよ  | 角筋は斜めで受けづらいので玉が当たらないようにする        |
| 大駒は近づけて受けよ  | 大駒は遠くだと強力だけど、近くだと動きが少ないので受けやすい   |
| 位を取ったら位の確保  | 位を確保すると敵陣が違いため、仕掛けやすく、と金も作りやすい   |
| 歩越し銀には歩で受けよ | 銀は後ろに下がれないため、歩を突き出すと仕掛けの場所を変えられる |
| 金は引く手に好手あり  | 金は1段目にいると玉と同じ動きができる強力になる         |
| 金底の歩岩より固し   | 金の下に歩かいることで強力な壁になる               |
| 中段玉は寄せにくし   | 中段は玉が8方向に動けてつかまりづらいので中段に逃げる      |